

第三回

学習・生活調査について

- 目的 令和2年度における学習・生活調査について、次の目的のために実施する。
- (1) 学生の修学状況を把握し、必要に応じて改善すること
 - (2) 学生の経済的状态や心・身体の状態を把握し、サポートが必要な学生にアプローチすること

経済的状态・心・身体の状態は
公開していません。

対象 学部生，大学院生，特別専攻科生，科目等履修生

実施方法 対象者にメール配信し，ウェブアンケート形式により実施する。

実施期間 令和2年10月15日～21日

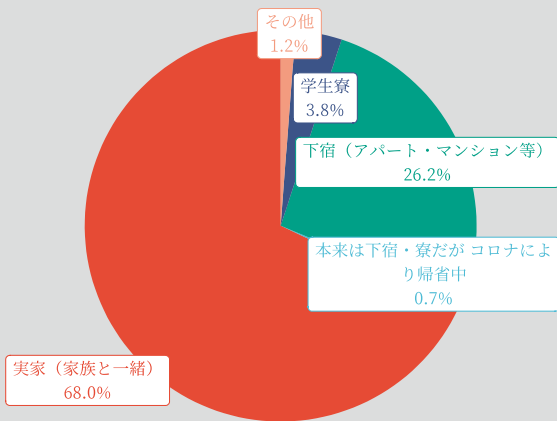
回答状況

	対象	回答	回答率
学部生	3924	1536	39.1%
大学院生	368	142	38.6%
その他 (研究生・留学生等)	98	13	13.3%
合計	4390	1691	38.5%

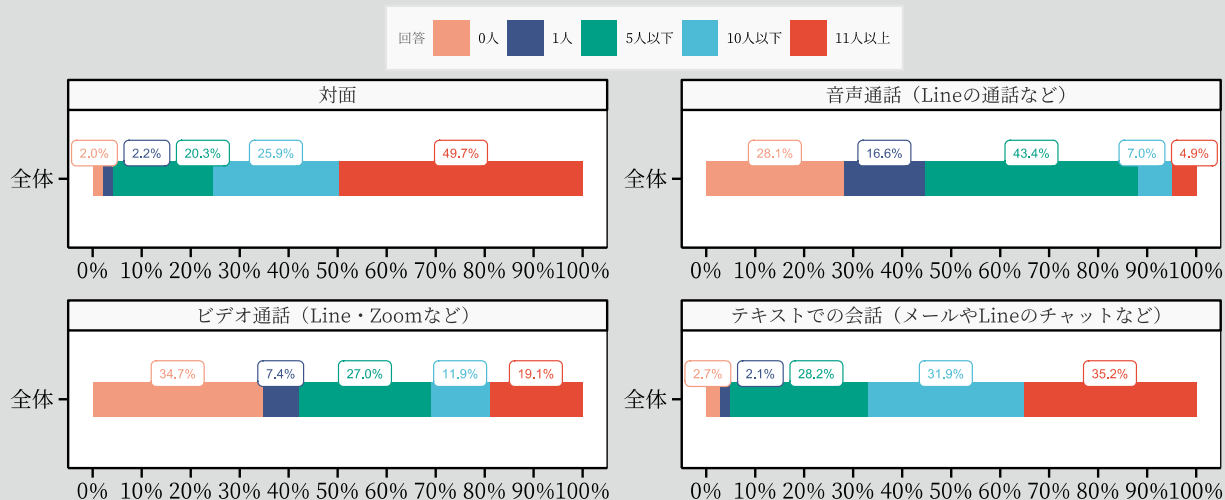
日常生活・コミュニケーション1

※分析には大学院生含む

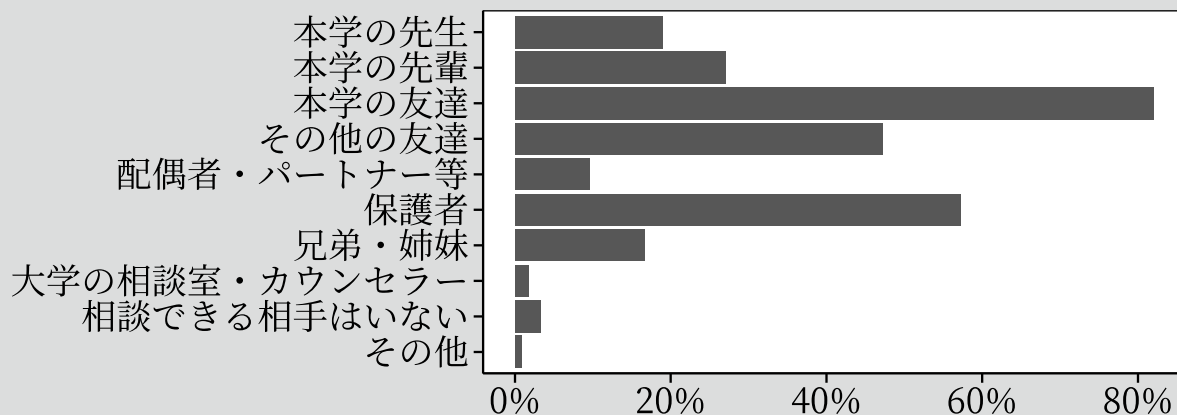
現在の住まい: 全体



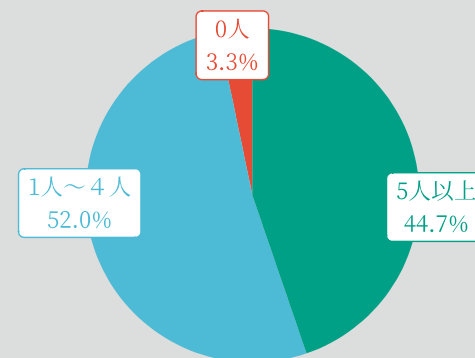
媒体ごとの会話人数: 全体



学生生活相談相手: 全体



相談可能な人数: 全体

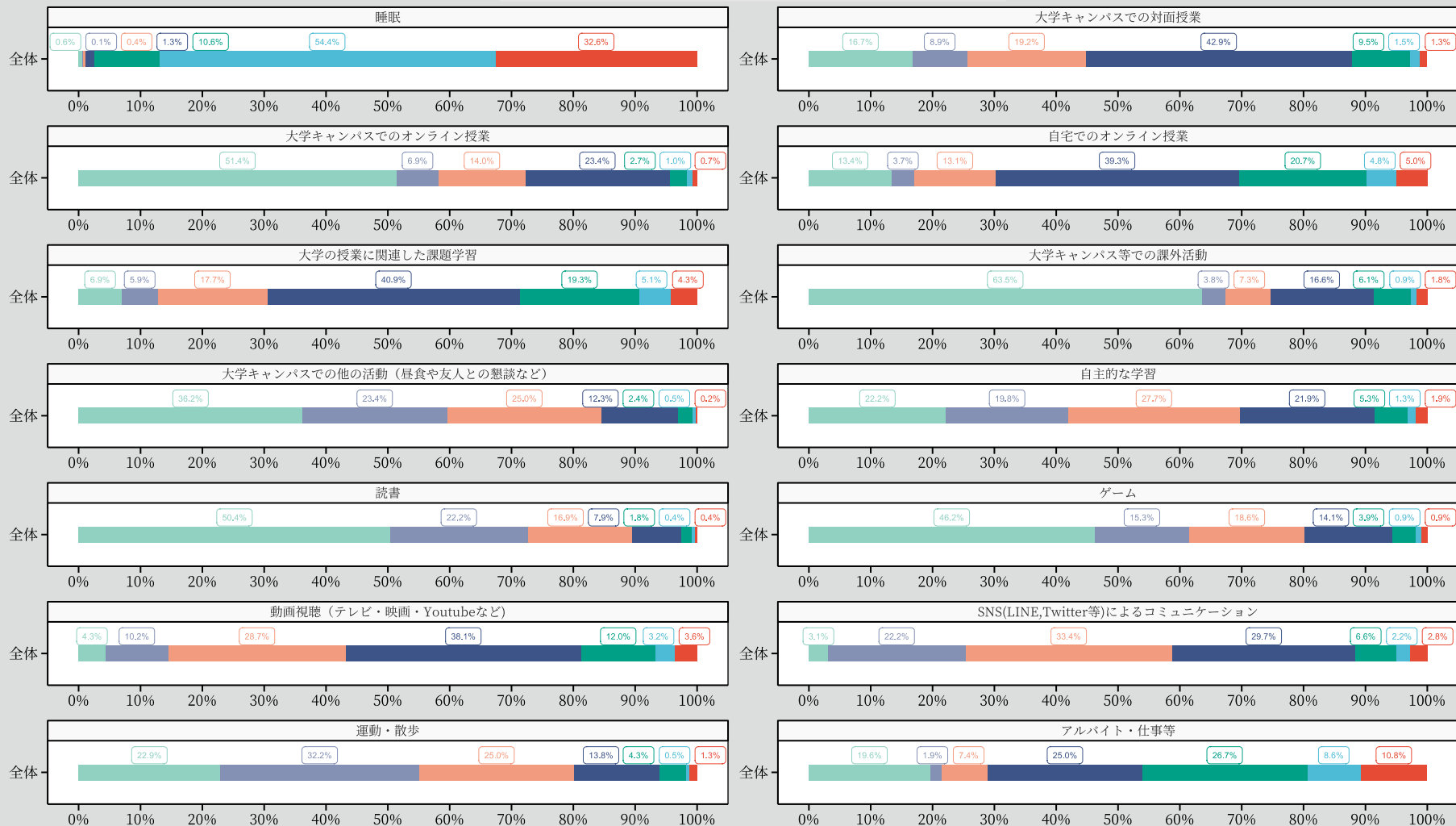


日常生活・コミュニケーション2

一日の時間の使い方: 全体

※分析には大学院生含む

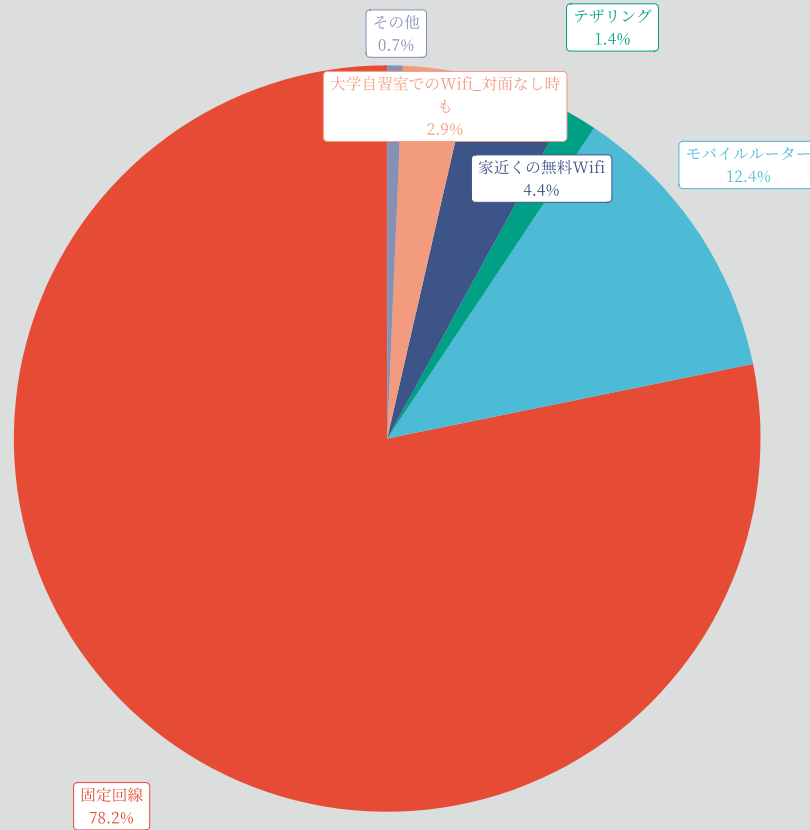
回答 0分 30分 1時間 3時間未満 5時間未満 7時間未満 7時間以上



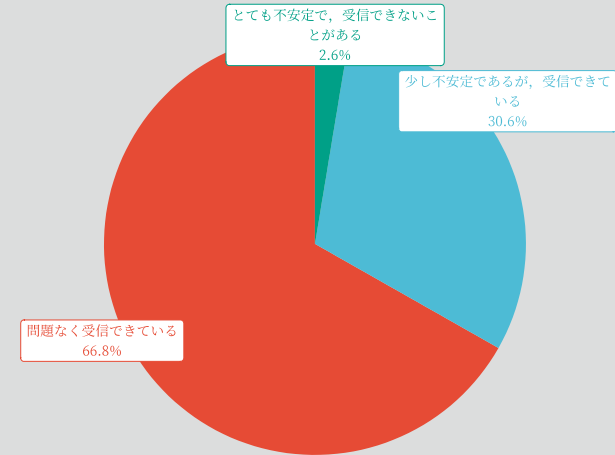
修学状況1

※分析には大学院生含む

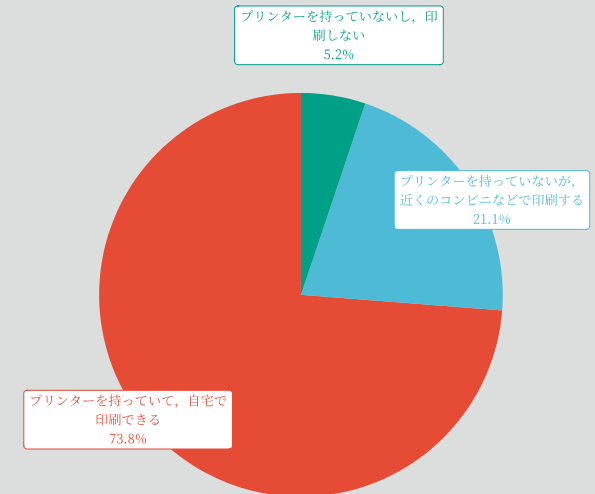
受講における通信環境: 全体



受講における通信状況: 全体

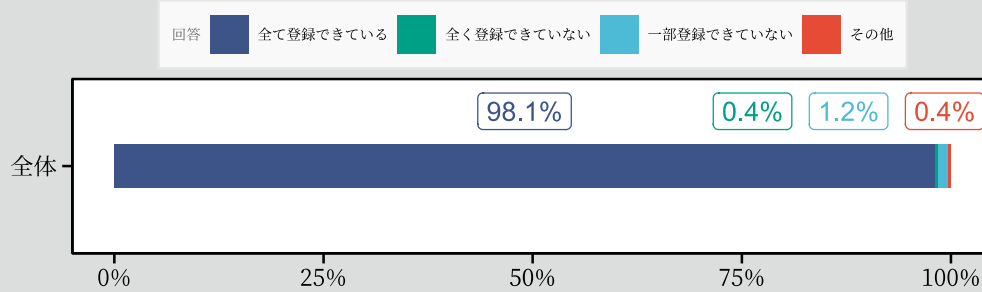


レジュメ等の印刷が必要な場合: 全体



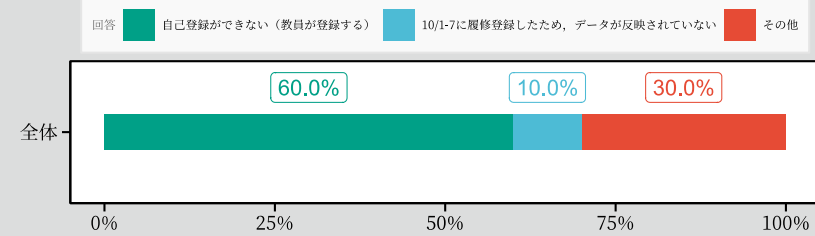
修学状況2

Moodleへの登録: 全体

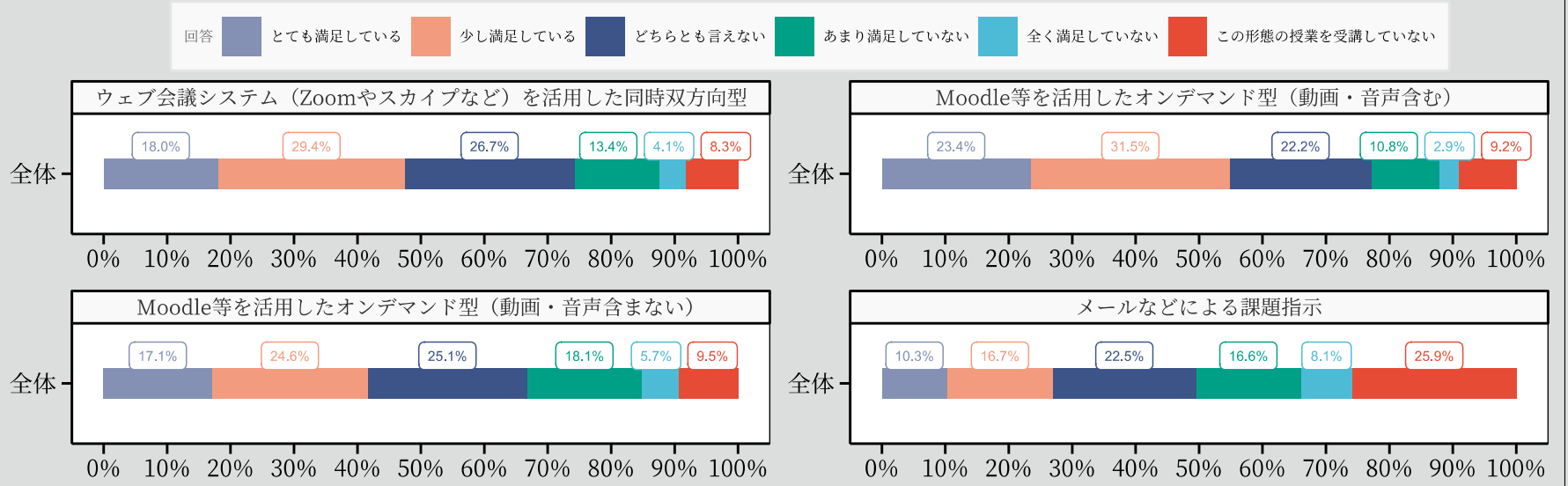


※分析には大学院生含む

未登録理由: 全体



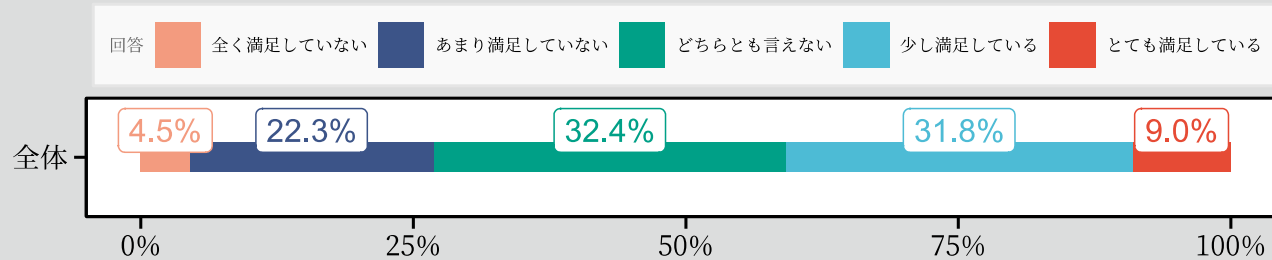
授業形態別満足度: 全体



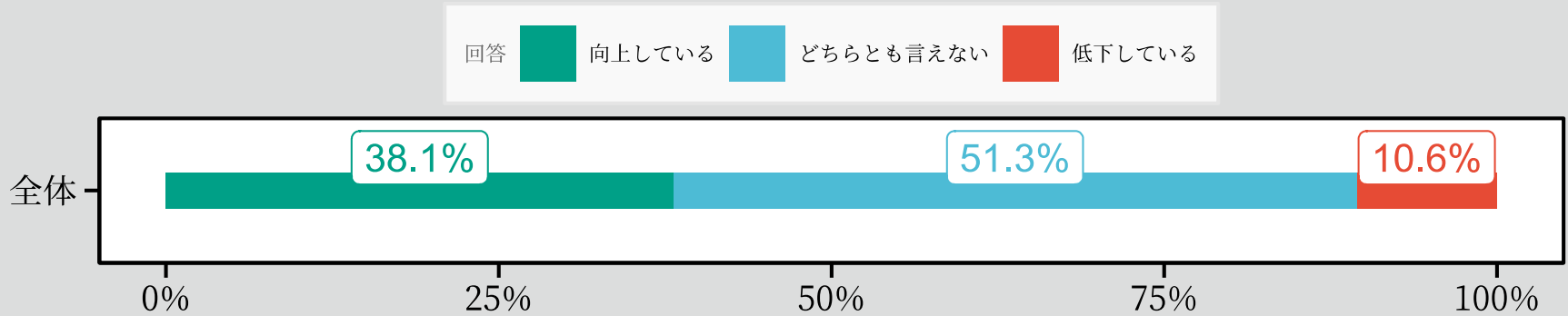
修学状況3

※分析には大学院生含む

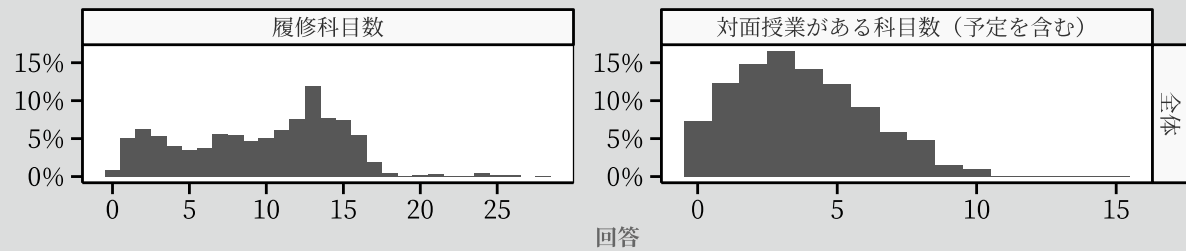
後期現時点での満足度: 全体



前期と比較した満足度変化: 全体



履修科目数と対面科目数: 全体

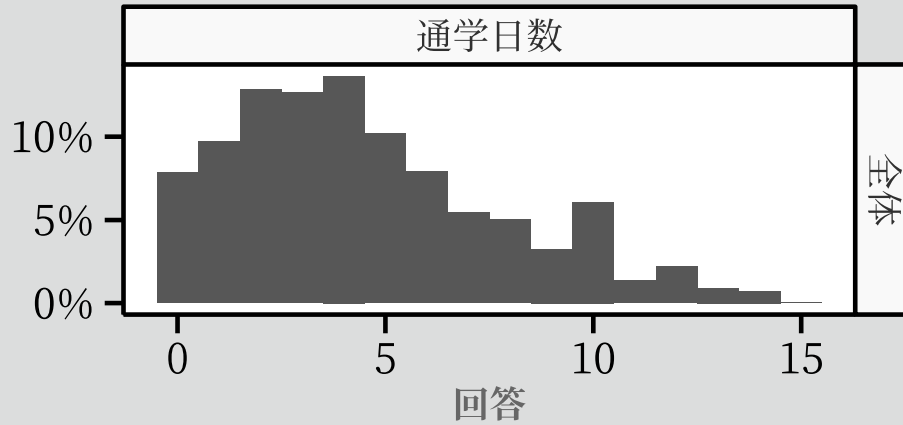


修学状況4

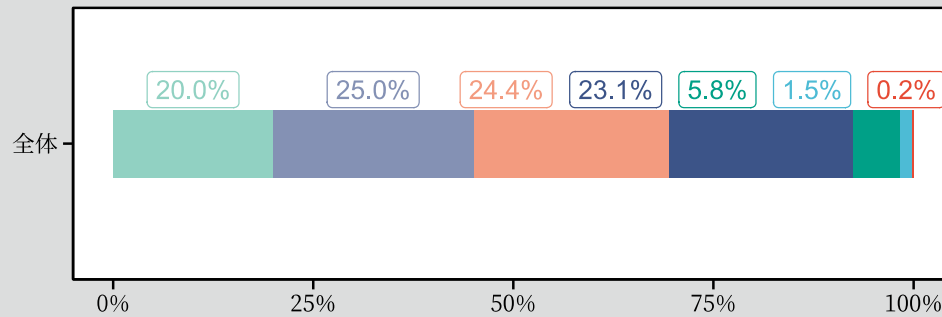
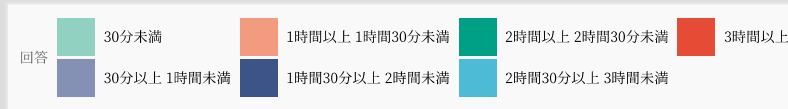
※分析には大学院生含む

通学日数: 全体

※ 後期授業開始日(10月1日)から10月14日の間



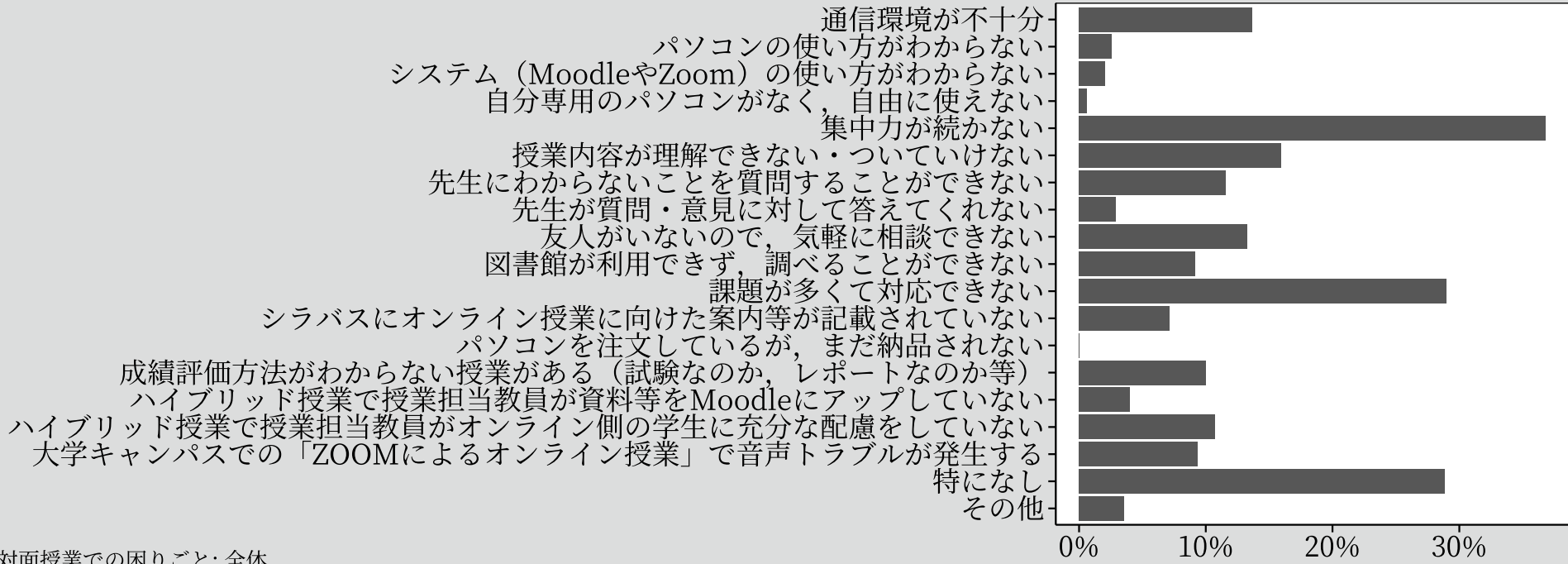
通学時間: 全体



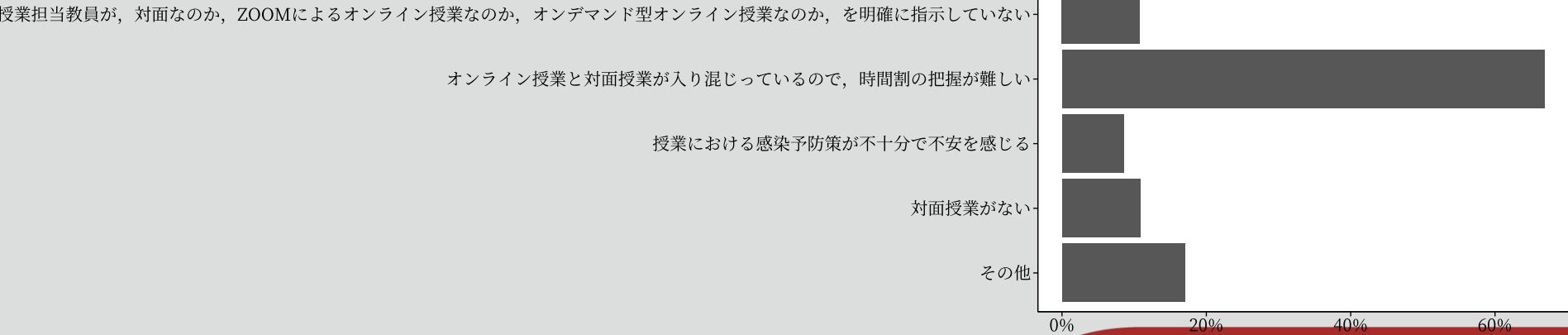
修学状況5

※分析には大学院生含む

オンライン授業での困りごと: 全体



対面授業での困りごと: 全体



修学状況6

※分析には大学院生含む

令和3年度授業に望むこと: 全体

